

PTA地区集会 ご苦労様でした

6月11日から19日まで、各地区で行われました地区集会が終了しました。新型コロナウイルス感染症の影響から、書面での開催になったところもありましたが、地区集会の報告として、各地区から要望などが学校に届けられました。その中でいくつかの地区に共通する内容について回答させていただきます。

① ランドセルの使用などについて

- ・ランドセルの中身が重たいとの指摘を受けました。すでに、高学年では国語、算数、宿題に関する教科以外のものについては、学校においてある状態です。金曜日にタブレット端末を持ち帰ることで、重たさを感じている児童もいるように聞きました。さらに、対応が可能か検討いたします。
- ・ランドセルの使用については、学校で定めているものではありません。他の代用も可能です。ただ、学校のロッカーのサイズとの兼ね合いがありますのでご注意ください。

② 児童の登校について

- ・交通マナーなどについて、児童が守れていない場合があるとのこと指摘がありました。今年度は、低学年を対象に交通安全教室を行う予定にしております。その際、歩行の仕方など、交通規則やマナーについて指導いたします。また、毎週金曜日には職員が交通安全指導と称して、交差点などに立ち、心配な行為には指導をしております。

③ 学校行事について

- ・すでに、運動会などの行事を行いました。本年度は新型コロナウイルス感染症への対策を講じたうえで、多くの行事を実施する方向です。現在の厳しい感染状況においては、保護者の参観については、その都度、判断することとさせていただきます。

④ 金曜日の宿題について

- ・1学期末から、金曜日にタブレット端末の持ち帰りによる家庭学習を月に数回行っています。その際、通常行っている「チャレンジワークシート」については取りやめ、金曜日の家庭学習が過度にならないよう配慮しています。ご心配がある場合は担任にご相談ください。

⑤ その他、トイレなどの学校施設、職員の勤務等についてのご意見をいただきました

- ・職員に周知し、改善できるところから取り組んでいます。築45年ほどが経過し、老朽化などに伴う施設修繕について、適宜要望しております。また、職員の配置などについても、教育活動の充実のため要望はしているところです。
- ・その他、種々の要望をいただきました。教職員の働き方改革（超過勤務の縮減）との関連において、可能なものについては取り組んでまいります。

令和4年度学力学習状況調査の結果が出ました

4月19日に6年生を対象に行いました「学力学習状況調査」の結果が7月末に届きました。三重県との比較において、若干下回りましたが、ほとんど差はない状況でした。5年生時（令和3年度）に受けた、スタディチェック（三重県版学力調査）において、三重県との差が大きく開いていたことを思うと、大きな改善が見られたと考えています。令和3年度か

ら続けている学力保障と授業改善の取組を今後も継続してまいります。

【同一集団比較 令和4年度6年生・令和3年度5年生】

6年生時 令和4年度学力学習状況調査の結果 (平均正答率 %)	
国語	井田川小 64% 三重県 65% 全国 65.2%
算数	井田川小 61% 三重県 62% 全国 63.2%
理科	井田川小 62% 三重県 63% 全国 63.3%
5年生時 令和3年度スタディチェックの結果 (平均正答率 %)	
国語	井田川小 55.8% 三重県 60.7%
算数	井田川小 49.3% 三重県 56.9%
理科	井田川小 42.4% 三重県 50.9%



5年生が「稲刈り」に挑戦しました 9/10(伊勢新聞 転載)

鎌を手に児童が稲刈り 亀山の井田川小 三重

9/10(土) 8:00 配信

伊勢新聞



【のこぎり鎌で稲を刈る児童＝亀山市川合町の実習田で】

【亀山】三重県亀山市立井田川小学校（清水英輝校長）の5年生児童122人は9日、同校区内の川合町の同校実習田（約16アール）で、5月に児童らが植えたコシヒカリの稲刈り実習体験をした。

田植えから稲刈りまで、稲の生育を管理してきた地元の団体「どんこネット川合」（早川三雄代表）が指導した。

早川代表は、のこぎり鎌の使い方を説明し、「水分補給をして、けがのないよう稲を刈り取ってください」と呼び

かけた。

5年生の清水颯佑君（10）は「のこぎり鎌を持ったのは初めて」とし、「最初はうまく刈れなかったが、コツをつかんだら刈れるようになった。楽しかった」と笑顔で話した。

清水校長は「稲作に知識のある地元の『どんこネット川合』の皆さんの協力なしでは、できないこと」とし、「貴重な体験による学習ができることに感謝している」と話していた。